

# レディヤンだより



## 第34回レディヤン祭を開催しました！



&lt;ミニコンサート&gt;

開会式後のミニコンサートでは、サクソフォンの岡田恵実さん、ピアノの沖田唯さんが素晴らしい演奏を披露してくださいました。続く舞台発表では、レディヤン活動団体のみなさんが、日頃の練習の成果を華やかに発表しました。

&lt;活動団体による発表&gt;



&lt;体験教室・展示&gt;



## ◆図書コーナー新着図書のご案内 .....

レディヤンかすがい4階には、女性問題関係を中心とした図書コーナーがあります。令和7年度は、36冊の本が新たに加わりました。



書名	著者	出版社
お年よりと絵本をひらく	中村恵子	福音館書店
おんぶねこ	殿本祐子	講談社
こぶたのラピズとサンダーZ	なんじょうじゅん	みらいパブリッシング
じぶんのことはおしえちゃダメ！ネットのき けんからみをまもるえほん	石塚ワカメ	幻冬舎
少年とクスノキ	東野圭吾 よしだるみ	実業之日本社
ダーウィンのむすめ	ローレン・ソロイ	評論社
ちからもちのノエルちゃん	桃枝モエ	文芸社
ママのセーター	ジェイド・パーキン	西村書店
虫めづる妹	丘里奈 せきぐちみほ	文芸社
Q世代塾の問題児たち	石川宏千花 みずす	理論社
思いがけず、朝子ちゃん	高村有 せきやよい	童心社
日下部くんには日傘が似合う	神戸遙真 ぽん豆°	あかね書房
わたし、わかんない	岩瀬成子 酒井駒子	講談社
平凡な会社員がギャルと出会って人生変わった話。なりたい自分に近づく6ステップ	赤荻瞳 小山田美涼	PHP研究所
渋沢栄一伝 すぐれたものの魂を真似よ	北康利	PHP研究所
宇宙飛行士・野口聰一の着陸哲学に学ぶ 50歳からはじめる定年前退職	野口聰一	主婦の友社
絶対「謝らない人」～自らの非をけっして認めない人たちの心理～	榎本博明	詩想社
シニア女性の楽しい働き方	—	宝島
ピンクと青とジェンダー	石井国雄、田戸岡好香	青弓社
FtM トランスジェンダーのぼくのことを話そう	江里ユウキ	講談社
ユニヴァースのこども	中井敦子 森岡素直	創元社
オーバードーズーくるしい日々を生きのびて	川野由起	朝日新聞出版
介護福祉士とんこちゃんの特養生活日誌	とんこ アン	KADOKAWA
働きすぎて休むのが下手な人のための 休息する技術	菅原道仁	アスコム
「見た目が9割」をどう生きる	中野信子 りんたろう	小学館
沢村さん家のわくわくお買い物	益田ミリ	文藝春秋
となりのとらんす少女ちゃん	とら少	在野社

書名	著者	出版社
創作ノミライ～「初音ミク」が北海道から生まれたわけ～	伊藤博之 柴那典	中央公論新社
女性のための 50 歳からの筋トレ入門	西本朱希	かんき出版
汝、星のごとく	眞良ゆう	講談社
マザーアウトロウ	金原ひとみ	U-NEXT
翠雨の人	伊与原新	新潮社
わかば荘の暮らし	畠野智美	小学館
トットあした	黒柳徹子	新潮社
ぼくのデフブラらいふ	門川紳一郎 金井真紀	ころから
キンキーブーツの真実	スティーヴ・ペイトマン	小鳥遊書房

#### 【本の借りかた】

- ・1回につき、5冊まで借りられます。
- ・14日以内に返却してください。
- ・借りるときは、備え付けの貸出票を記入し、本と一緒に1階事務室へお持ちください。

#### ◆女性の悩み相談（電話・面接）

ひとりで悩まず相談してください



電話	曜日	時間
TEL 85-7871 ※面接相談は予約制	火曜日～金曜日 (祝日・年末年始は除く)	13:00～16:30

#### ◆電池類の回収について

施設入口の「乾電池回収箱」が「電池類回収箱」に変わり、ボタン電池、コイン電池も入れられるようになりました。

なお、充電式電池・充電式小型家電は、館内の「小型家電用回収ボックス」(投入口(縦4cm、横10cm))で回収しています。



充電式電池・  
充電式小型家電



乾電池、ボタン電池、  
コイン電池



※膨張した充電式電池は、職員に声をかけ手渡してください。

## 図書コーナー「おすすめ」の本



◇ママのセーター【文・絵】ジェイド・パーキン【訳】おおくぼ かおり/西村書店



ママがいってしまったって。どこにいってしまったの？  
大好きなママを病気で亡くした小さな女の子とパパ。  
この絵本は、絵と文を書いたイギリスのプリストルを拠点に活動するジェイド・パーキンが母親を病気で亡くした経験から生まれました。死別にともなうグリーフ（悲嘆や深い悲しみ）と生きることについて書かれた絵本です。お母さんを亡くした女の子がお母さんのセーターを大切にしながらその死を受け入れ、少しづつ成長していく姿を子どもの目線で丁寧に描いています。

チャイルド・ライフ・スペシャリストとして、病気の子どもやその家族の心のケアに携わっている翻訳者のおおくぼかおりさんもこの絵本が悲しみを抱える人にそっと寄り添う一冊になることを願っています。

皆さんもこの絵本を読むと、きっとグリーフやグリーフケアについてもっと深く知りたくなると思います。

◇少年とクスノキ【文】東野圭吾【絵】よしだるみ/実業之日本社



「少年とクスノキ」は東野圭吾が送る初の子ども向けの絵本です。この絵本は「クスノキ」シリーズ第2弾「クスノキの女神」の作中に登場する架空の絵本「少年とクスノキ」から生まれました。きっかけは、「この絵本がほしい」という多くの読者の声。作者の「子どもたちに読書の喜びや楽しみを知るきっかけになる作品を届けたい」という思いをもとに、そのストーリーを的確にとらえて色彩豊かに描いた、素敵な実物の絵本ができました。「クスノキ」シリーズ第1弾の「クスノキの番人」は今年アニメーション映画としても公開されます。

このお話、不幸続きで大切な人を失ってしまった少年が、様々な困難を乗り越えて、未来を見てくれるというクスノキの女神に会いに行きます。そして、女神に出会えた少年の見た未来の姿とは・・・。すべての漢字にルビが振ってあり、

小学校中学年くらいから読める内容です。ぜひ、一度読んでみてください。

春日井市青少年女性センター

「レディヤンかすがい」

春日井市市民生活部多様性社会推進課

<所在地>〒486-0844

春日井市鳥居松町 2 丁目 247 番地

電話 0568-85-4188 FAX 0568-85-7890

ホームページ <https://www.city.kasugai.lg.jp/>

E-mail tayosei@city.kasugai.lg.jp